



平成 21 年 2 月 6 日

各 位



株式会社イデアインターナショナル
代表取締役社長 橋本雅治
(コード番号: 3140 大証ヘラクレス)
問合せ先: 常務取締役経営管理部長
松原元成
(TEL 03-5446-9505)

平成 21 年 6 月期の業績予想の修正および配当予想の修正
並びに役員報酬減額に関するお知らせ

平成21年6月期(平成20年7月1日~平成21年6月30日)の業績予想並びに配当予想について、平成20年11月6日付当社「平成21年6月期 第1四半期決算短信(非連結)」にて発表いたしました業績予想並びに配当予想を下記のとおり修正いたします。

また、役員報酬の減額を決定いたしましたので併せてお知らせいたします。

記

1. 平成21年6月期通期 業績予想の修正

(1) 平成21年6月期通期の業績予想(平成20年7月1日~平成21年6月30日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	5,364	352	301	175	273円02銭
今回修正予想(B)	4,799	5	39	23	38円14銭
増減額(B - A)	564	347	341	198	
増減率(%)	10.5	98.5			
(ご参考) 前期実績 (平成20年6月期)	4,601	318	268	130	219円93銭

(注) 当第2四半期連結会計期間から連結財務諸表の作成を開始したため、前回発表予想(A)は非連結、今回発表予想(B)は連結を記載しております。

(2) 修正理由

当社は、厳しい経済環境の中でもデザイン家電・インテリア雑貨の自社オリジナルブランド「TAKUMI」「YUEN TO」製品につきましては、引き続き好調に推移するものと見込んでおりますが、オーガニックコスメブランド「AGRONATURA」製品につきましては、成分不表示による自主回収に伴って生産管理体制の見直しを行った影響で、イタリアにて順次量産を開始しているものの、十分に商品が供給される時期は平成21年4月頃になると見込んでおります。

その結果、売上高につきましては、上記の理由により前回発表の業績予想数値を下回る見込みであります。また

収益面につきましても、不採算店舗の撤退および店舗賃借料の条件改善、広告宣伝費や物流費などの絞込みなど、コスト見直しによる収支の改善を図っていくものの、売上高の落ち込みの影響が上回り、営業利益、経常利益、当期純利益とも前回発表の業績予想数値を下回る見込みであります。

2. 平成21年6月期期末配当予想の修正

(1) 修正の内容

基準日	1株当たり配当金	
	期 末	年 間
前回発表予想(平成20年11月6日)	15.00円	30.00円
今回修正予想	0.00円	0.00円
(ご参考)前期実績(平成20年6月期)		

(2) 修正理由

平成21年6月期通期の業績予想が前回予想を大きく下回り、当期純損失となる見通しとなりましたので、平成21年6月期期末の配当予想につきましては、誠に遺憾ではございますが無配に修正させていただきたく存じます。

3. 役員報酬の減額

当社は、本日発表の平成21年6月期通期業績予想の修正および配当予想の修正を厳粛に受け止め、経営責任を明確にするため、以下のとおり役員報酬の減額を決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

(1) 役員報酬の減額の内容

取締役：月額報酬の20%を減額

(2) 対象期間

平成21年2月から6月まで

株主の皆様には深くお詫び申し上げるとともに、早期の回復を目指し、デザイン性の優れたオンリーワン商品の開発、オーガニックコスメ商品の生産体制の強化、新業態店舗の出店、空間プロデュース事業・デザインポータルサイト事業等の新規事業の本格稼働等により収益力の向上に努めてまいりますので、何卒、引き続きご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

[予想に関する留意事項]

上記の業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上